

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	33.0	67.0	0.0	0.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの大きい文字が書ける。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小さい文字が書ける。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	33.0	67.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・多くの児童が英語の学習が大切だと思っているが、好きではないと感じている児童も見られるため、目的意識や楽しさのあるコミュニケーション活動を通して、達成感や面白さを感じられるようにしていく。
- ・単語や英文を読むことに苦手意識を感じている児童が多いことが見られるので、発話と文字を結びつけて学習を行っていく。
- ・記述欄には、「授業の中で英語が多くて内容がわからない時がある」という児童がいたため、イラスト等の視覚的な資料に加え、ジェスチャーや日本語での補足などを通して理解につなげていく。

③学校関係者評価

- ・中学校での英語の授業はほぼ英語で行われている。中学校での学習にスムーズに移行できるよう、小学校でも児童個々の理解度を見取り支援を行いながら英語の発話量を多くしていくとよい。
- ・「英語の学習は大切だ」と思っている児童が全員であることはとてもよい。楽しいだけでは理解につながらないため、大切だと思ふ気持ちを評価したり広めたりしながら、成長や達成感による児童個々の充実感につなげられるとよい。